

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

TheraPEAK T-VIVO Medium

版番号 1.2

改訂日 2023/03/20

印刷日 2023/08/28

1. 化学品及び会社情報

製品名 : TheraPEAK T-VIVO Medium

物質番号 : BP08-970Y

供給者情報

供給者の会社名称 : ロンザ株式会社
〒103-0027
東京都中央区日本橋 2-1-14 日本橋加藤ビルディングLonza Ltd
Muenchensteinerstrasse 38
CH-4002 Basel, Switzerland

電話番号 : +81 3 6264 0660

電子メールアドレス : sds@lonza.com

緊急連絡電話番号 : +41 61 313 94 94 (24h)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 更に製造用に使用するための性能特性は確立されていない。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 JIS Z 7252 に準拠

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS ラベル要素 JIS Z 7252 に準拠

日本工業規格 JIS Z 7252 および JIS Z 7253 に準拠した危険有害成分または混合物を含有しない。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非常事態 : 情報無し。
の概要

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

TheraPEAK T-VIVO Medium

成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

4. 応急措置

- | | | |
|-----------------------|---|---|
| 吸入した場合 | : | 新鮮な空気のある場所に移動する。
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。 |
| 皮膚に付着した場合 | : | 予防措置として、水と石鹼で洗う。
衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
皮膚の刺激やアレルギー反応の場合は、医師の手当てを受ける。 |
| 眼に入った場合 | : | 予防措置として、水で眼を洗浄する。
コンタクトレンズをはずす。
洗浄中は眼を大きく開ける。
損傷していない眼を保護する。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。 |
| 飲み込んだ場合 | : | 口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。 |
| 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 | : | 情報無し。 |
| 医師に対する特別な注意事項 | : | 症状に応じた治療を行う。 |

5. 火災時の措置

- | | | |
|-------------|---|---------------------------------|
| 適切な消火剤 | : | 水噴霧
耐アルコール泡消火剤
粉末消火剤 |
| 使ってはならない消火剤 | : | 大型棒状の水 |
| 特有の危険有害性 | : | 加熱または火災により有毒ガスが発生する。 |
| 有害燃焼副産物 | : | 有害燃焼生成物は知られていない。 |
| 特有の消火方法 | : | 密閉容器を水スプレーで完全に冷却する。 |
| 消火を行う者の保護 | : | 火災時には、自給式呼吸器を着用する。
保護具を使用する。 |

6. 漏出時の措置

TheraPEAK T-VIVO Medium

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置
 環境に対する注意事項
- ： 保護具を使用する。
 - ： 物質が排水溝ないし水路へ侵入しないようにする。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材
- ： 漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、バーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 火災及び爆発の予防
- ： 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項
- ： 特別な予防措置は必要としない。
個人保護については項目 8 を参照する。
- 接触回避
- ： 酸化剤
強酸と強アルカリ
- 衛生対策
- ： 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

保管

- 安全な保管条件
- ： 容器を密閉しておくこと。
換気のよい場所で保管する。
製品の品質を維持するため、高熱、直射日光を避けて保管する。
- 混触禁止物質
- ： 他の製品との混蔵には、特別の制限はなし。
- 保管安定性に関する詳しい情報
- ： 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

- 設備対策
- ： 適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。

保護具

- 呼吸用保護具
- ： 通常、呼吸用保護具は必要ない。
蒸気を形成する場合は、適合したフィルターの付いた呼吸装置を使用する。

手の保護具

- 備考
- ： 保護手袋を着用すること。破過時間： > 480 min

TheraPEAK T-VIVO Medium

眼の保護具	:	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	:	作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。 軽量の保護服

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	:	液体
外観	:	水溶液
色	:	淡黄色
臭い	:	データなし
融点／凝固点	:	データなし
沸点, 初留点及び沸騰範囲	:	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界 爆発範囲の上限 / 可燃上限値	:	データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	:	データなし
引火点	:	データなし
分解温度	:	データなし
pH	:	6.95 - 7.05
自然発火温度	:	データなし
粘度 動粘度 (動粘性率)	:	データなし
溶解度 水溶性	:	データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
密度及び／又は相対密度 比重	:	データなし
密度	:	データなし

TheraPEAK T-VIVO Medium

相対ガス密度 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

化学的安定性 : 推奨保管条件下では安定。

危険有害反応可能性 : 推奨保管条件下では安定。
特に言及すべき危害要因はない。

避けるべき条件 : 熱。

混触危険物質 : 酸化剤
強酸と強アルカリ

危険有害な分解生成物 : 指示通り使用すれば分解しない。

11. 有害性情報

急性毒性

製品:

急性毒性(経口) : 備考: データなし

急性毒性(吸入) : 備考: データなし

急性毒性(経皮) : 備考: データなし

皮膚腐食性/刺激性

製品:

備考 : データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

製品:

備考 : データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品:

備考 : データなし

生殖細胞変異原性

製品:

in vitro での遺伝毒性 : 備考: データなし

TheraPEAK T-VIVO Medium

発がん性**製品:**

備考 : データなし

生殖毒性**製品:**

妊娠に対する影響 : 備考: データなし

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**製品:**

備考 : データなし

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)**製品:**

備考 : データなし

誤えん有害性**製品:**

吸引性呼吸器有害性には分類されていない

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

12. 環境影響情報**生態毒性**

魚毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

生分解性 : 結果: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壌中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

TheraPEAK T-VIVO Medium

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 内容物／容器の廃棄は地域の規則に従い行うこと。
廃棄物処分業者に処理を依頼する。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた
廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

IATA

非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

IMDG

非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険有害性クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当
 環境危険有害性 : 海洋汚染物質 (該当・非該当): 非該当

ADR

非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当
 環境危険有害性 : 非該当

特別の安全対策 : なし

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コー
ドによるばら積み輸送される液体物質
(該当・非該当) : 非該当

TheraPEAK T-VIVO Medium

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送

有害液体物質には該当しない

個品輸送

海洋汚染物質には該当しない

16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積み運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量(半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n.o.s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局;

TheraPEAK T-VIVO Medium

PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリー; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この **SDS** のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA